

主催：文部科学省科学研究費助成事業学術変革領域研究(A)

『マテリアマインド：物心共創人類史学の構築』

『モノとヒトの相互構築史：マテリアマインドの実証的・理論的研究(物質と心班)』

『民族誌研究による認知世界の拡張メカニズムの解明(行動と制度班)』

科研費  
KAKENHI

# 実験考古学の最前線

学術変革Aマテリアマインド

国際共同ワークショップ

モノと動作解析のパーспекティブ

公開



QRコード／URLから

申し込み

2月6日(金)締切

<https://forms.gle/397MNRXQAEt4ngzy5>

日時：2026年2月21日(土)

会場：愛知学院大学日進キャンパス

方法：対面参加(日英同時通訳)

\*PC・スマホ、イヤホン持参(通訳利用者)

お問い合わせ

◆本部：岡山大学文明動態学研究所(岡山市北区津島中3-1-1)

松本直子・佃麻美・嶋田千裕 ridc@okayama-u.ac.jp

◆事務局：愛知学院大学文学部長井謙治研究室(愛知県日進市岩崎町阿良池12)

長井謙治・中林大智 knagai@dpc.agu.ac.jp





学術変革領域研究(A)マテリアマインド

## 国際共同ワークショップ

# 実験考古学の最前線：モノと動作解析のパースペクティブ

## Forefront of Experimental Archaeology: Material, Cognition and Body

世界の民族誌的フィールドで身体動作解析を実践している人類学者2名を北米より招聘して、日本の考古学・人類学者と共に過去～現在のヒトのマテリアマインドにいかに向かい合えるかを検討します。

### オーガナイザー



長井謙治（愛知学院大学文学部・准教授）  
Ian Wallace（ニューメキシコ大学・助教授）  
松本直子（岡山大学文明動態学研究所・教授）



QRコード／URLから  
申し込み

2月6日（金）締切

<https://forms.gle/397MNRXQAEt4ngzy5>

日時：2026年2月21日（土）11:00～17:00

会場：愛知学院大学日進キャンパス

言語：日英同時通訳

参加方法：事前申込制「40名」限定

\*同時通訳を利用される方は各自PC・スマホとイヤホンを持参ください。



会場

3号館 3107室

バス停

地下鉄東山線藤が丘駅から  
名鉄バス「愛知学院大学前」  
行きに乗車（11分）

### プログラム

11:00 開催の辞 松本直子

11:15 趣旨説明 長井謙治

11:30 第一部：北米からの視点

11:30 報告1 Ian J. Wallace

12:10 報告2 Nicholas Holowka

14:20 第二部：日本からの視点

14:20 報告1 長井 謙治

14:50 報告2 平川 ひろみ・中園 聡

15:40 報告3 石村 智

16:10 報告4 時津裕子

16:40 閉会の辞 大西秀之

17:00 散会

主催：文部科学省科学研究費助成事業学術変革領域研究(A)

『マテリアマインド：物心共創人類史学の構築』（領域代表：松本直子）

『モノとヒトの相互構築史：マテリアマインドの実証的・理論的研究（物質と心班）』（A01：松本直子）

『民族誌研究による認知世界の拡張メカニズムの解明（行動と制度班）』（B01：大西秀之）

／キネシオロジーユニット（ユニット代表：長井謙治・平川ひろみ）

後援：日本情報考古学会・日本旧石器学会

お問い合わせ

本 部：岡山大学文明動態学研究所（岡山市北区津島中3-1-1）

松本直子・佃麻美・嶋田千裕 ridc@okayama-u.ac.jp

事務局：愛知学院大学文学部長井謙治研究室（愛知県日進市岩崎町阿良池12）

長井謙治・中林大智 knagai@dpc.agu.ac.jp